



JSTの複写サービス

黒田 明子

I. はじめに

科学技術振興機構 (JST) は、JDream、JOIS という文献検索システムを提供している。これらは日々出版される文献の二次情報データベースだが、データベースに搭載される個々のデータを作るためには原文が必要であり、スタッフは実際に出版された文献そのものを読んでデータを作成する。データが作られた後の文献は全て、都内または筑波にある JST 資料センターで保管され、複写サービスおよび閲覧サービスに供される。

JST 複写サービスは、誰でも利用できる。個人の方も利用可能なので、ご活用頂きたい。

II. 内部複写と外部複写

JST 資料センター内に文献が所蔵され、複写のご要望に即刻応じられるものを「内部複写」と呼ぶ。納期は郵送で2～3日。

これに対し、JST で所有しておらず、外部の協力図書館へ問い合わせ取り寄せるものを「外部複写」と呼んでいる。納期の目安は、郵送で4～14日である。

III. エクスプレス複写と電子フォーマットデリバリーサービス

お急ぎの方には「エクスプレス複写」をお薦めしたい。内部複写の対象誌で、著者の許諾を得た文献については FAX 納品が可能である。

JST 営業日の 8 時30分～17時15分の受付分は 1 時間以内を目途に FAX 納品し、締め切り後の分は翌営業日午前の納品となる。FAX 納品は著作権法上の「公衆送信権」に関係するため、一部文献には著作権料が上乘せされることもあるが、一刻も早く、という場合に活用したい。2004年12月現在で FAX 納品対象誌は、国内誌が16,704誌、外国誌で3,379誌。詳細については https://pr.jst.go.jp/copy_s/faxok/index.html で確認できる。

海外文献の場合、ドイツにある FIZ-Karlsruhe の提携図書館が所蔵する約8.5万タイトルに掲載された文献を PDF ファイルでお届けする「電子フォーマットデリバリーサービス」も利用できる。納期は注文から概ね2～3日。ただし、FIZ-Karlsruhe の提携図書館が必ずしも JDream、JOIS 搭載データの文献を所有しているとは限らないので注意が必要である。

表1. 複写サービスの種類と納期

| サービス種類 | | 納期 | 著作権料 |
|-------------------|-------------------------------|----------------------|-----------|
| 内部複写 (JST 所蔵誌) | 郵送納品 | 2～3日 | 不要 |
| | FAX 納品 (エクスプレス複写) | 概ね1時間以内 (JST 営業日の場合) | 場合によって要 |
| 外部複写 | 郵送納品 | 4～14日 | 場合によって要 |
| | PDF 納品 (電子フォーマットデリバリーサービス) | 2～3日 | 基本料金に含まれる |

IV. オンラインでの申込

複写申込みは、JST 複写サービスのページ http://pr.jst.go.jp/copy_s/copy2.html から行うことができる。ここでは、郵送納品お申込の方

法を紹介する。

複写サービスページの3つのボタンの中から「郵送納品お申込」を選択すると、次の画面に移る。図2-1のように、お客様情報を入力していき、画面下の複写申込方法を選択する。初めて注文する時は、利用者番号の欄は空白でよい。

「資料（雑誌名）入力による申し込み」を選んだ場合は図2-2、「記事（整理）番号入力による申し込み」を選択した場合は図2-3のようになる。

いずれも一度に5件まで注文できる。画面下にある「確認画面へ進む」ボタンを押して確認

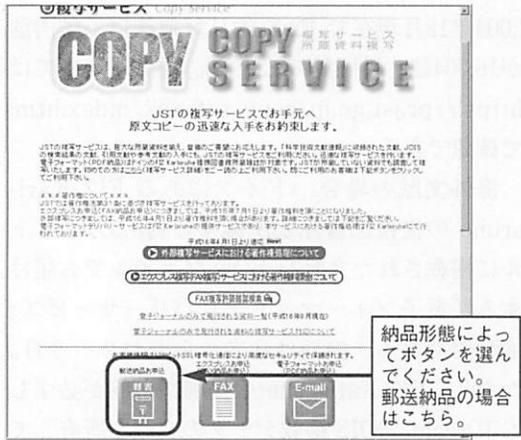


図1. 納品形態によって選ぶ複写申込ボタン

後、「申し込む」ボタンを1回押すと複写申込の手続きが終了する。

JDreamの検索結果から J-DOCS という文献複写申込みのシステムを経由し、直接複写を申込みすることもできる。その場合は住所などを書き込まなくていいので便利である。J-DOCS の利用方法については紙面の関係上割愛するが、詳細については JST 利用開発課 (a-mg@jst.go.jp) までお問い合わせ頂きたい。

V. FAXによる申込

指定の申込用フォーマットがあるので、まずは JST 複写センター（電話：0120-004381）に

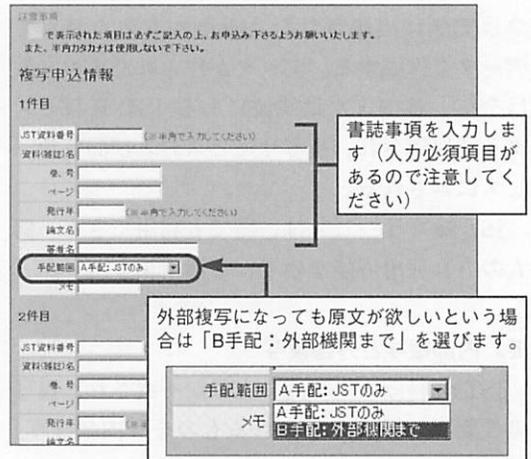


図2-2. 「資料（雑誌名）入力による申し込み」を選んだ場合

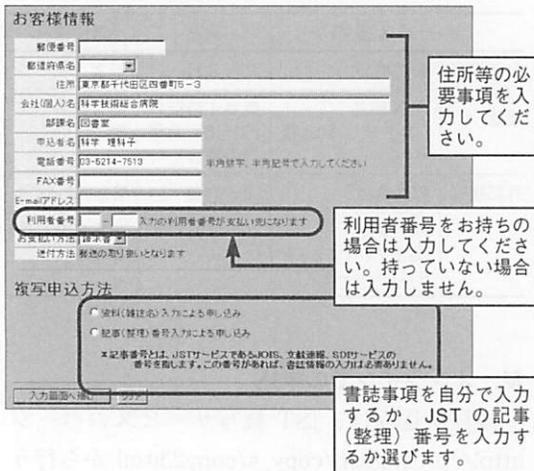


図2-1. お客様情報の入力

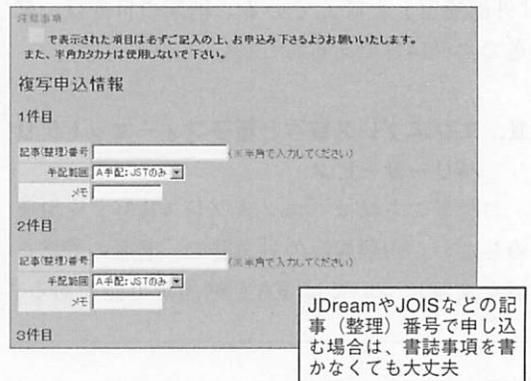


図2-3. 「記事（整理）番号入力による申し込み」を選んだ場合

ご用命頂き、申込書に必要事項をご記入の上、JST 複写センター (FAX : 03-3979-4781) まで FAX する。詳しくは JST 複写センターに「FAX での複写申込みの件」でお問い合わせ頂きたい。

VI. 複写不可通知

複写のご要望にお応えできない場合は、不可理由を明記して連絡をさせて頂いている。不可通知の内容により、手配範囲を広げたり、書誌事項を再調査したりして、再度お申込み頂くことになる。

VII. 複写料金

JST の原文複写料金を大雑把に言うと、内部複写の論文の場合は1,000円程度、エクスプレス複写であれば2,000円程度、外部複写の場合は3,000円程度、電子フォーマットデリバリーサービスは4,000円程度が目安である。なお、JSTの複写料金は郵送料金込みである。JST 複写サービスのホームページ上に料金表が掲載されているので確認をお願いしたい。

<http://pr.jst.go.jp/pricelist/pl3.html#copy>

VIII. さいごに：オンライン上での全文閲覧

JST のサービスの一つに「医学・薬学予稿集全文データベース」がある。これは、医学薬学系の予稿集を、著者権者の承諾を頂き PDF 化し、提供しているものである。病院で固定料金制の JDream を契約すれば JMEDPlus、JST-Plus、JST7580 のファイルと共にこの全文データベースも使うことができる。さらに JDream の検索結果から予稿集の PDF ファイルに直接アクセスもできる。なお、JMEDPlus、JST-Plus からは Cross-Ref 参加出版社の電子ジャーナルや、JST が運営する電子ジャーナルサイト J-STAGE へのリンクがあり (本誌が出版される頃にはメディカルオンラインへもリンク予定)、より多くの原文の情報がオンライン上で入手できる。どの程度の情報が入手できるかは無料トライアルでご確認いただけるので、JST 利用開発課 (a-mg@jst.go.jp) までご連絡頂きたい。